

我が国周辺水産資源調査・評価等推進事業のうち漁場形成・漁況予測事業

漁海況予報関連調査

久野 正博・岡田 誠・笹木 大地・倉田恵吉

目的

本県沿岸の漁況および海況の調査研究を行い、漁海況情報を迅速に漁業関係者に提供すると共に、その情報を解析して漁海況予報を行い、漁業資源の合理的利用と漁業操業の効率化を図り、漁業経営の安定化に資する。

方法

熊野灘 19 測点および伊勢湾 16 測点において、毎月 1 回の海況調査を調査船「あさま」で行った。漁況は主要漁業協同組合から統計資料の入手および電話による聞き取りによって収集した。収集した漁況・海況データは取りまとめて、漁海況情報としてホームページ等で情報提供した。

結果の概要

詳細については平成 30 年度漁況海況予報関係事業結果報告書（漁海況データ集）で報告したので、以下は概要を記す。なお、漁況については「資源評価調査」で報告した。

1. 黒潮流路

黒潮流路は、平成 29（2017）年 8 月下旬に黒潮は大蛇行流路となり、平成 30（2018）年度は大蛇行流路が継続した。

4 月から 6 月にかけて、蛇行北上部が S 字状に変形した後、黒潮の一部が切離して小暖水渦が形成され、遠州灘から熊野灘へ移動するパターンが繰り返し見られた。7 月から 10 月にかけては、蛇行北上部が伊豆諸島付近に位置し、一時的に八丈島を迂回する流路（非典型的 A 型）となったが、概ね典型的な A 型で経過した。11 月以降は 3 月まで黒潮は、伊豆諸島の西を北上する大蛇行流路（典型的な A 型）で経過した。年度末には、大蛇行の南端部が遠州灘沖で 30° N 付近まで著しく離岸した。

2. 熊野灘の海況

熊野灘沿岸の水温（図 1）は、年度を通して平年並～高め基調で経過し、一時的に極めて高めとなった。

4 月は平年並の水温であったが、月末に黒潮内側反流が流入し、高水温傾向となった。5 月から 6 月は小暖水

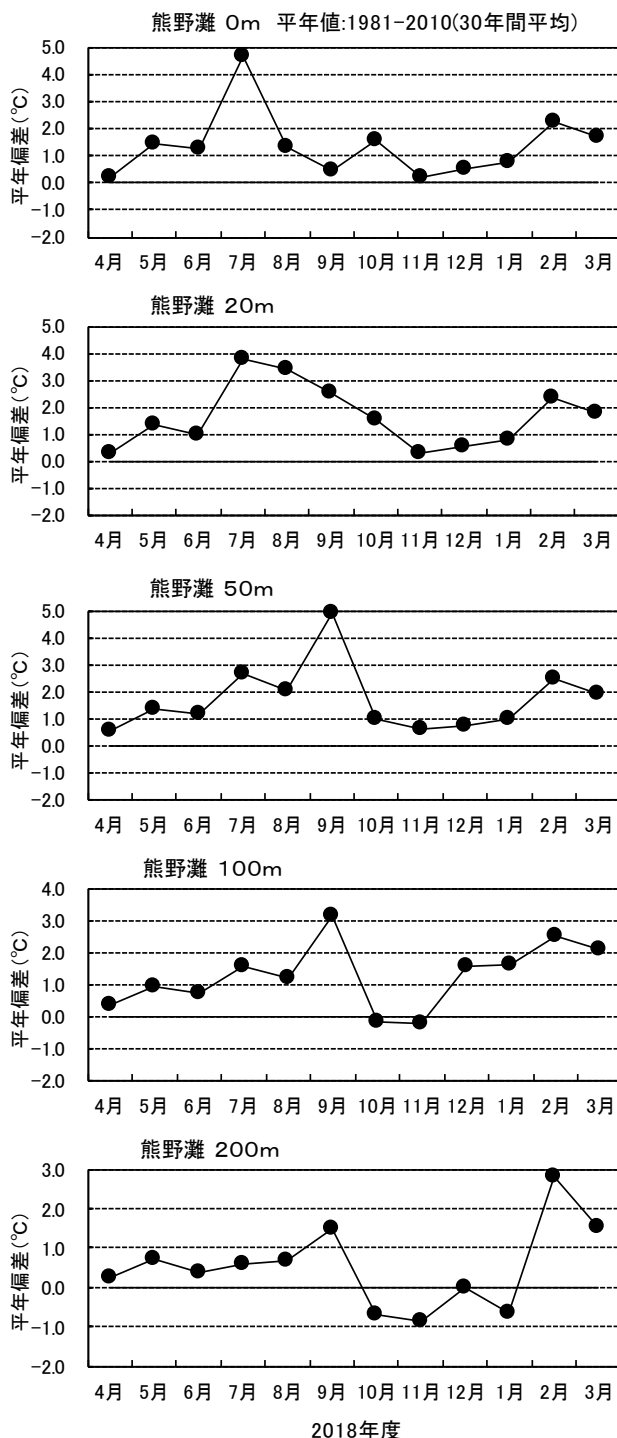


図 1. 熊野灘沿岸定線観測における 17 測点平均水温の平年偏差

渦の影響を受けて高水温基調で経過した。6月末頃から沿岸湧昇による降温が一時的にみられたが、7月には猛暑の影響もあり、表面水温は極めて高めとなった。9月には黒潮内側反流の影響を強く受けて、50m～100m層で顕著な高水温となった。10月から12月にかけては極端な高水温は観測されなかったが、表層を中心に高水温傾向が続いた。2月から3月にかけては黒潮系暖水の影響を強く受けて、下層を中心に顕著な高水温となった。

浜島の定地水温は、4月は高め～かなり高め、5月はやや高め～高め、6月前半は平年並～高め、6月後半は平年並～やや低めで経過した。7月はかなり高め、8月は高めで経過した。9月は平年並～やや高め、10月は平年並～高め、11月は平年並～やや高め、12月は高め～かなり高め、1月は高め、2月はかなり高めで経過した。2月は平年より1～4℃前後も高めで、半数以上の日で同日の過去最高を更新した。3月も平年より2～3℃高めで推移し、同日の過去最高を更新した日があった。

3. 伊勢湾の海況

伊勢湾の水温は、4月は表層で平年より高め～かなり高め、底層で平年並、5月は表層でやや高め～かなり高め他は平年並、6月は底層で平年並の他はやや高めであった。7月は表層でかなり高め、底層でやや高め、8月は表層でかなり高め、底層で高め、9月は表層で平年より低め、底層で高め、10月はやや高め～高め、11月は高め～かなり高め、12月も高め～かなり高めであった。1月は平年並～やや高め、2月は平年並～高め、3月はやや高め～高めで経過した。

伊勢湾の塩分は、4月と5月は表層でやや低めの他は

平年並、6月は中層でやや高めの他は平年並、7月は表層でやや高め、底層で平年並、8月は表層で高め、底層で平年並、9月は表層でかなり低め、底層で平年並、10月は表層でかなり低め、底層で低め、11月は概ね平年並であった。12月は概ね平年並、1月および2月は表面で平年並～低めの他は概ね平年並であった。

伊勢湾内の底層における貧酸素水塊の分布については、6月7日の調査時に湾中央部で2ppm台の低酸素の分布が確認され、10月まで2ppm以下の貧酸素水塊が形成されていた。1ppm以下の貧酸素水塊は7月から10月に観測され、2ppm以下の貧酸素水塊は11月1日の調査時には観測されなかった。

白子の定地水温は、4月は高め～かなり高め、5月は平年並～かなり高め、6月上旬は平年並～かなり高め、6月中旬は平年並～低め、6月下旬は平年並～かなり高めで経過した。7月は高め～かなり高め、8月は平年並～高め、9月上旬は平年並、9月中旬～下旬は平年並～やや低め、10月前半はほぼ平年並、10月後半は平年並～やや高め、11月はやや高めで経過した。12月は平年並～高め、1月上旬は平年並～やや低め、1月中旬は平年並～やや高め、1月下旬は平年並、2月は平年並～やや高め、3月は平年並～高めで経過した。

関連報文

三重県(2019)：平成30年度漁況海況予報関係事業結果報告書(漁海況データ集)